

ホタル幼虫放流会 ～1月28日(木)～

中津南高等学校耶馬溪校の生徒の皆さんの協力のもと、今年度もホタル幼虫放流会を行いました。

子どもたちも知っているように、この地球は、水・適度な温度・酸素を多く含む大気等、生物が生きていく環境がととのっています。その中で、ホタルも育つ条件が作られ守られ続けてきた、この

耶馬溪地区の環境の素晴らしさを、放流会に参加した子どもたち（今年度は4・5年生）は改めて感じてくれたと思います。今後も、ホタルを育てることに加え、ホタルが育つ環境を守り続けていくことが大切です。

小学生の学びや活動のサポートをしていただいた耶馬溪校の生徒の皆さんに学ぶことも多かったと思われます。綿密な計画と事前準備をしたうえで丁寧で優しい教え方や年下への接し方にはいつも感心させられます。自分たちが下級生と一緒に活動するときに思い出してもらいたいです。これからも、同じ地域に学び舎を持つものどうし、地域の活性化も含め協力して活動していきます。



この日の放流は無事に終わりました。きっと、6月には、しっかりと育った多くのホタルが、きれいな光を見せてくれると思います。

※この時の様子が大分合同新聞（1月31日）に掲載されています。

薬物乱用防止教室～1月21日(木)～

学校薬剤師の川口敏弘先生をお招きして、6年生が「タバコの害（受動喫煙含む）」「大人の禁煙の方法」等について学びました。

